

全国6カ所キャラバンツアー講演会・東京

知恵と工夫の設計-伝統建築に学ぶ

近年、「伝統構法」がますます注目されるようになってきましたが、「伝統構法」のとらえ方は人によって異なっているのではないのでしょうか。伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会の構法・歴史部会では、2年間にわたって日本全国の重要文化財等の伝統建築を多数調査し、江戸時代から明治期における建築技術を詳細に把握するとともに、限界耐力計算法による検証も行ってきました。これらの調査・検討によって、全国各地の伝統建築の構法的な特徴や、各建物にこめられた当時の大工の知恵と工夫について、新たな知見をたくさん得ることができました。私たちが伝統的構法を将来にわたって使っていくうえで、事例から学ぶことがたくさんあります。

限られた時間ですが、私たちの活動成果について総合的な報告を行い、今後の設計・施工に役立てていただきたいと思います。



上記は委員会が全国6ヶ所を回るキャラバンツアーの主旨文です。東京では、これ木連主催の特別講座として成果発表を行います。

【日時】平成24年11月17日(土) 13:30~17:00 (開場13:00)

【会場】東京芸術大学美術学部 中央棟第一講義室 (台東区上野公園12-8)

【講師】伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会・各部会委員

1. 主旨説明

大江 忍氏 (NPO法人緑の列島ネットワーク理事長)

2. 伝統的木造建築物のこれからの設計法の考え方について

齋藤 幸雄氏 (設計法部会主査 齋藤建築構造研究室 代表)

3. 事例調査の概要

麓 和善氏 (構法・歴史部会主査 名古屋工業大学 大学院 教授)

4. 事例から学ぶこと

上野 英二氏 (構法・歴史部会委員 オークヴィレッジ木造建築研究所)

上田 忠司氏 (構法・歴史部会委員 竹中工務店設計本部伝統建築担当)

5. 伝統的構法の定義 麓 和善氏 (前掲)

【定員】130名 (申込順、定員になり次第締切)

【参加費】無料

【申込・問合せ】これ木連事務局

(NPO日本民家再生協会内 担当: 金井)

TEL: 03-5216-3541 FAX: 03-5216-3542

Eメール: koremoku@e-mail.jp

【締切】11月9日(金)

参加者1名ごとに、氏名、所属、電話、ファクス、メールアドレスを明記のこと。

【主催】これからの木造住宅を考える連絡会

財団法人住宅産業研修財団 優良工務店の会
職人がつくる木の家ネット
NPO伝統木構造の会
一般社団法人 日本曳家協会
NPO日本民家再生協会
NPO緑の列島ネットワーク



【交通】JR上野駅(公園口)徒歩10分、
東京外口千代田線根津駅徒歩10分

■委員会の概要

伝統的構法の設計法作成および性能検証実験検討委員会



検討委員会（委員長 鈴木祥之 立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構教授）では、伝統構法の良さを生かして実務で使える「伝統的構法の設計法」の構築に向けて、研究者、行政のみならず実務者とも一体となって真摯に取り組み、伝統構法を未来につなげようと事業を実施してきた。

3カ年の事業期間の最終年度となる今年の9月には、兵庫県のEディフェンスにて実大実証実験を行った。最終成果となる伝統的構法の設計法を実り有るものとするため、現在は最終の検討段階に入っている。

検討委員会のホームページ：

<http://www.green-arch.or.jp/dentoh/index.html>

申し込み

（メール申し込みの場合は下記内容を koremoku@e-mail.jp まで）

◆「伝統構法を考える勉強会」特別講座

全国6カ所キャラバンツアー講演会・東京

知恵と工夫の設計-伝統建築に学ぶ に参加します。

①	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 Eメール：	
②	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 Eメール：	
③	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 Eメール：	

FAX 03-5216-3542